

世界初、愛知沖海底資源に乏しい日本に朗報

【共同】経済産業省資源エネルギー庁は12日、次世代エネルギーのメタンハイドレートが埋まる愛知沖の東部南海トラフ海域の地層からメタンガスを分離して取り出す試験に成功したと発表した。



メタンハイドレートからのガス分離作業を開始した地球深部探査船「ちきゅう」=12日、愛知沖で共同通信社

茂木敏充経産相は12日の閣議後記者会見で、同日午前5時40分に作業を開始したことを明らかにした上で、「わが国周辺の資源が活用できる時代が一日も早く来るように」と思っている」と述べ、作業結果を踏まえ、商業化に向けた技術の確立を目指す考えを示した。

【共同】環境汚染の専門家が、放射能汚染の除去に必要となる費用が、総額で10兆円に近づくと推測されたと試算結果を報告した。

【共同】防衛省は12日、海上自衛隊の次期哨戒機P1の開発が完了し、3月中旬に神奈川県海自厚木基地に最初の2機を配備すると地元自治体に通知したと発表した。

【共同】11日午後9時50分ごろ、岩手県大船渡市末崎町山岸の無職尾崎弘弘さん(73)の方から、木造平屋約44平方メートルを全焼し、焼けた跡から4人の遺体が見つかった。

【共同】政府は12日午前の閣議で、1952年にサンフランシスコ講和条約が発効した「主権回復の日」に当たるとして、4月28日に政府主催の式典を開くことを決定した。

【共同】環境汚染の専門家らがつくる環境放射能除去学会は12日、東京都内で講演会を開き、東京電力福島第1原発事故に伴う除染費用に関する懸念が強いと指摘した。

【共同】全国農業協同組合中央会(JA全中)などの8団体は12日、環太平洋連携協定(TPP)交渉参加に反対する緊急集会を東京都内で開いた。

【共同】防衛省は12日、海上自衛隊の次期哨戒機P1の開発が完了し、3月中旬に神奈川県海自厚木基地に最初の2機を配備すると地元自治体に通知したと発表した。

【共同】防衛省は12日、海上自衛隊の次期哨戒機P1の開発が完了し、3月中旬に神奈川県海自厚木基地に最初の2機を配備すると地元自治体に通知したと発表した。

【共同】11日午後9時50分ごろ、岩手県大船渡市末崎町山岸の無職尾崎弘弘さん(73)の方から、木造平屋約44平方メートルを全焼し、焼けた跡から4人の遺体が見つかった。

ネット選挙法案了承 自民、サイト使用を全面解禁

【共同】自民党は12日の総務会で、インターネットを使った選挙運動を夏の参院選から解禁する公選法改正案を了承した。公示・告示後のウェブサイトに使用を全面解禁し、電子メールの送信主は政党と候補者に限る内容が柱。13日に公明、日本維新の会と共同で国会提出する方針だ。

【共同】環境汚染の専門家らがつくる環境放射能除去学会は12日、東京都内で講演会を開き、東京電力福島第1原発事故に伴う除染費用に関する懸念が強いと指摘した。

【共同】日銀の次期正副総裁人事が12日、事実上決まった。野党各党は政府人事案への対応方針を決定。総裁にアジダの新藤孝義総務相は12日の閣議後の記者会見で、政府の対応に関し「国民

【共同】防衛省は12日、海上自衛隊の次期哨戒機P1の開発が完了し、3月中旬に神奈川県海自厚木基地に最初の2機を配備すると地元自治体に通知したと発表した。

【共同】政府は12日午前の閣議で、1952年にサンフランシスコ講和条約が発効した「主権回復の日」に当たるとして、4月28日に政府主催の式典を開くことを決定した。

ALFAINTER TURISMO アルファインテル南米交流

VIAJAR É VIVER INTENSAMENTE! Pacote para o feriado de Corpus Christ (DÓLAR)

JICA日系研修員 スキルアップをお手伝い 幅広い分野で募集開始

JICA(国際協力機構)による「平成25(2013)年度日系研修員」の応募が始まった。同制度は中南米の日系人を対象に、農業、教育、医療、社会福祉、服飾など幅広い分野で最大10カ月間の研修の機会を提供するもので、経済援助を受けながら専門技術やのスキルアップを図ることができる。昨年初めて同制度を利用したという小松有美(フアヒオラ)さん(34、二世)さんに、研修の魅力や成果を聞いた。



横浜市民の皆さんと交流会

「現地のニーズ知りたい」 全伯、パ国で聞き取り調査

JICAが毎年実施する「日系研修員制度」の調査のため、JICAの横浜市民参加協力課の調査のため、JICAの内田誠主任調査役(69、香川、グローバル開発経営コンサルタント)と玉井政彦主席研究員(50、東京)が昨月末(5日)に、1日に本紙を訪れた。同制度は中南米12カ国の日系人を対象とし、農業、教育、医療、情報科学など、日本における各分野での研修をサポートするもの。内田さんに「よれば、時代と共に形を変えながらも継続してきた古い制度で、JICAが独立行政法人化した2004年に現在の「国民参加型」になった。日本の教育機関や企業等の希望を受けてコースを設置するのが特徴だが、「実態を知らないまま設置したため、何年も応募者がいないコースもある。今回は視察に加え、現地のニーズの調査をしたい」と語る。



内田さん(左)と玉井さん

09年までの研修生数は約1100人、04年以前の研修生数を含めれば約3700人になる。

研修員の出身国で一番多いのが6割でブラジル、次に多いのが1割でパラグアイだったため、計5人が2国に視察に赴いた。二人は聖市の文協、県連、援協、人文研など主要日系団体や、ベレン、マナウス、ブラジリア、クリチバなど全伯各地で聞き取り調査を行った。今月初旬に帰国した。



和菓子作り体験(右が小松さん)

小松有美さんが体験報告

聖市リベルターデ区の多文化言語センター(MULTI)で働く日本語教師。ブラジル日本語センターの講師のた」と語る。 「海外移住資料館で移民の名簿を見たとき、歴史を身近に感じた」と言う。個人史作成にあたっては、「日本人が外国人をどう見ているか」や「外国人の子どもが学校でどんな体験をするか」を学び、「子どもたちの置かれている状況や、自分のアイデンティティをよりよく知ることが出来た」と振り返った。 「良き指導者、友人に会えたことも研修の収穫の一つ。ブラジル、ペルー、アルゼンチン3カ国の研修仲間に加え、センター内で他の研修に参加していた世界各国の研修生にめぐり合い、異文化に触れた。中でも横浜市国際交流協会(YOKE)による日本文化講座では、切り絵や生け花など活動を楽しみながら市民との交流を持つことができた。 「授業の気分転換になったし、ここで出会う人が心の支えになった」と国際交流の充実振りを何わせた。 小松さんは、研修を通して更に高まった仕事への意欲を胸に、「毎日皆さんに感謝する日々だった。人間としても教師としても色々な面で勉強になり、視野を広げることができるとこのJICA研修を、皆さんにもお勧めしたい」と締めくくった。

「授業のレベルも高かったし、一つの体験が授業内容と繋がって、とても勉強になった」と語る。



グループ学習で研修生同士の絆も深まった

JICA
PROGRAMA DE BOLSAS DE ESTUDOS E TREINAMENTO NIKKEI 2013
2º SEMESTRE

TREINAMENTO EM GRUPO*

C-2	Treinamento para Líderes femininas de comunidades rurais nikkeis	Janeiro ~ Fevereiro
C-4	Seminário de melhoria das habilidades de negócios - Curso de "Formação de empreendedores e sucessor de negócios"	Janeiro ~ Fevereiro
C-5	Treinamento para revitalização regional	Outubro ~ Novembro
C-7	Ensino da língua japonesa como língua de herança (Formação de Professor I)	Setembro ~ Fevereiro
C-8	Ensino da língua japonesa como língua de herança (Formação de Professor II)	Dezembro ~ Fevereiro
C-9	Ensino da língua japonesa como língua de herança (Formação de Orientador)	Janeiro ~ Março
C-10	Educação infantil	Dezembro ~ Fevereiro

*Período: 1 a 3 meses. / ** Período: 3 a 10 meses
*** Período: 2 a 3 meses. / **** Período: 1 mês.
Cada treinamento tem o período definido.

TREINAMENTO INDIVIDUAL LONGA DURAÇÃO**

L-1	Estatística epidemiológica relativa à prevenção de doenças relacionadas com hábitos de vida e à prevenção de cuidados de idosos	Outubro ~ Fevereiro
★ L-4	Medicina (Nikkei)	Outubro ~ Fevereiro
L-5	Próteses dentárias	Outubro ~ Março
L-6	Ortodontia	Outubro ~ Março

2013年 JICA日系研修員募集 (下半期)

★ L-7	Odontologia (Nikkei)	Outubro ~ Fevereiro
★ L-14	Assistência médica e social aos nikkeis	Outubro ~ Fevereiro
L-20	Produção de alta qualidade de cultura hortícola, gestão geral da colheita e administração da agricultura	Setembro ~ Fevereiro
L-23	Técnicas de produção de culturas, pecuária e laticínios sustentáveis	Setembro ~ Janeiro
L-25	Técnicas de inseminação artificial e de controle de reprodução de bovinos	Outubro ~ Março
L-27	Gestão de recursos da pesca	Outubro ~ Fevereiro
L-30	Formação de orientadores de educação ambiental e administradores de instituições	Setembro ~ Novembro
L-31	Biotecnologia	Outubro ~ Fevereiro
★ L-39	Técnicos (área de ciências naturais, área de ciências sociais, formação de recursos humanos etc.)	Outubro ~ Fevereiro

TREINAMENTO INDIVIDUAL - CURTA DURAÇÃO***

S-1	Método de estudo dos efeitos de um medicamento utilizando como indicador a taxa de crescimento de uma única hifa do Aspergillus fumigatus	Outubro ~ Novembro
★ S-3	Medicina (Nikkei)	Outubro ~ Dezembro
★ S-4	Odontologia (Nikkei)	Outubro ~ Dezembro
S-6	Assistência na formação de recursos humanos envolvidos na construção de serviços e sistema de cuidados geriátricos para a comunidade Nikkei no exterior	Dezembro ~ Fevereiro
S-9	Assistência social (assistência social aos idosos) Técnica de recuperação das funções através de cirurgia ortopédica	Outubro ~ Novembro
S-11	Técnica de recuperação das funções através de cirurgia ortopédica	Outubro ~ Dezembro
S-12	Treinamento de reabilitação através de terapia de ciências físicas (terapia operacional)	Outubro ~ Dezembro
S-13	Métodos de suporte integral a pessoas que necessitam de cuidados	Outubro ~ Dezembro
S-14	Técnicas de suporte à vida cotidiana e cuidados às crianças que necessitam de cuidados	Outubro ~ Dezembro
★ S-15	Saúde e bem-estar dos nikkeis	Outubro ~ Dezembro

INTERCÂMBIO DE PESQUISADORES****

★ E-1	Intercâmbio de pesquisa (área de ciências naturais, ciências sociais, etc.)	Outubro ~ Novembro
-------	---	--------------------

★ Necessita da carta de aceite

CRONOGRAMA
Período de inscrição: Meados de março ~ 27/maio/2013
Entrevista: Entre os dias 06 e 07 de junho de 2013

ESCRITÓRIO ANEXO DO CONSULADO GERAL DO JAPÃO EM SÃO PAULO (JICA)
Av. Brigadeiro Luis Antonio, 2729 - 6º andar
Ed. Torre Brigadeiro - São Paulo - SP - Brasil
CEP:01401-000
TEL: 11-3251-2655 FAX: 11-3251-1321
E-mail: brsp_oso_rep@jica.go.jp
Informações com Lissa ou Margarida
Home Page: www.jica.go.jp/brazil/portuguese/office/

ガタパラで強盗事件多発

1カ月内で5件も発生

警察へり出動、銃撃戦も

聖州グアタパラ移住地で集団強盗が横行し、昨月中旬から今月にかけて5件発生している。同移住地の治安部(中塚広行部長)は緊急回覧を配布し、住民らに不審な人物や車を見たら、連絡するよう警戒を呼びかけている。同地文協の茂木常男会長(66、山形)は「日系人だけが狙われているわけではないが、(1962年の)移住以来、こんなに強盗が多発するのは初めて」と驚きを隠さない。移住地内は戦々恐々とした雰囲気にも包まれているという。

恐怖におののくコロニア

など(5千レアル相当)を持ち去った。強盗らは帰宅したKさんにヒストルを突きつけ、財布、携帯を奪い逃去した。数日後には、グアタパラ市の日系人が経営するロッテリアに3人組が押し入り、金品を強奪。日系家庭が多い移住地内に逃げ込んだ強盗を追うヘリが上空を旋回、パトカーとのあいだで銃撃戦となり、騒然とした空気が漂った。



治安問題は移住地の大きな課題

先月15日午後10時ごろ、Kさん宅に4人組の強盗が侵入。妻と娘をトイレに閉じ込め、約2時間物色し、家財道具、電化製品、アクセサリーなどを奪った。

伯政府の「国境なき科学」

日本への公募留学9月から

現状は受入れの1割以下

【既報関連】日本を含む海外の教育機関に5年で約10万人の学生を派遣し、産業技術分野の人材育成と競争力強化をめざす伯政府の奨学金プログラム「国境なき科学」(Ciencia Sem Fronteiras)で、現在のところすでに日本の13の大学や研究機関で、26人の学生(学部生、博士課程、ポスドク含む)の受け入れが先行的に始まっていることが大

使館の発表でわかった。ただし、これら学生の留学は公募での選抜ではなく、伯国側の実務機関のCAPES(高等人材養成業務統括所)やCNPQ(国家科学技術開発審議会)に個別に申請して認められたもの。担当する大使館広報文化班の高田行一等は、書記官によれば、今後は3月に伯国内で選考を行い、5〜6月の日本国内選考を経て9月から開始となる予定だ。日本側では約80の大学と研究機関で年間約1300人分の受け入れ枠が確保されていたが、実際にはこれより大幅に少なくなる見込みで、現状では博士、ポスドクを合わせても100人に満たない数になる」と言う。

その理由について高田書記官は「一言で言うか、応募者が少ないから」と、応募者が少ないから減ったことも原因のよう

「英語力がある学生に情報が行き届くよう、重点的かつ戦略的な広報の推進」。「日本の大学間や研究所間の研究協力プロジェクト」などを対策として挙

「JICAなどとも協力しながら、プロジェクトにおける学生や研究者の日本への派遣を奨励することで、博士課程やポスドクの留学生が増えれば」と高田書記官は説明する。

また、プロジェクトでは学生が留学先で企業でのインターンシップ(実務研修)を行うことが奨励されている。ヒュンダイ、ジェネラル・エレクトリック、ポインティング社などは受け入れを表明しており、日本の企業のインターンシップへの協力依頼も既に行われている。

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「ら」と話す。また、「そもそも1300人という数を当初見込んでいたわけではなく、あくまで受け入れ数。各大学等に要請し、その受け入れ可能数を単純に積み上げた数字」と説明した。

高田書記官によれば、日本にいる伯人留学生数は272人(2012年5月現在)。「4年間で割ると毎年70人程度が日本へ行っている計算になる」と説明した。

「英語力がある学生に情報が行き届くよう、重点的かつ戦略的な広報の推進」。「日本の大学間や研究所間の研究協力プロジェクト」などを対策として挙

「JICAなどとも協力しながら、プロジェクトにおける学生や研究者の日本への派遣を奨励することで、博士課程やポスドクの留学生が増えれば」と高田書記官は説明する。

また、プロジェクトでは学生が留学先で企業でのインターンシップ(実務研修)を行うことが奨励されている。ヒュンダイ、ジェネラル・エレクトリック、ポインティング社などは受け入れを表明しており、日本の企業のインターンシップへの協力依頼も既に行われている。

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

古里の文化、広めたい

神楽団が初の「広島祭り」

広島市の食文化を知ってもらおうと、道管武保代表が、広島文化センターでブラジル初となる「広島祭り」を開催した。

「JICAなどとも協力しながら、プロジェクトにおける学生や研究者の日本への派遣を奨励することで、博士課程やポスドクの留学生が増えれば」と高田書記官は説明する。

また、プロジェクトでは学生が留学先で企業でのインターンシップ(実務研修)を行うことが奨励されている。ヒュンダイ、ジェネラル・エレクトリック、ポインティング社などは受け入れを表明しており、日本の企業のインターンシップへの協力依頼も既に行われている。

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

サンミゲル文協婦人部

37回目の憩の園慰問

サンミゲル・パウリス日系文化体育協会の婦人部(福田清子会長)が、昨月24日、恒例の憩の園の慰問を行った。19

「JICAなどとも協力しながら、プロジェクトにおける学生や研究者の日本への派遣を奨励することで、博士課程やポスドクの留学生が増えれば」と高田書記官は説明する。

また、プロジェクトでは学生が留学先で企業でのインターンシップ(実務研修)を行うことが奨励されている。ヒュンダイ、ジェネラル・エレクトリック、ポインティング社などは受け入れを表明しており、日本の企業のインターンシップへの協力依頼も既に行われている。

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

最後の移民船につぼん丸

着伯40周年、同船者会

1973年3月27日、サントスに到着した最後の移民船「つぼん丸」の着伯40周年記念同船者会が30日午前10時から、熟練クラブ会館(Rua Dr. Siqueira Campos, 134, Liberdade)である。参加費50レアル。

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

日、墨、伯の舞踏家が競演

26、27日

国際交流基金サンパウロ文化センター(深野昭所長)が「サンパウロ日本文化月間」の一環として、公演「4 Percursos de Buto - legados e Perspectives」を26、27の両日午後9時から、ジェオ劇場(Rua Copetes 88, Pinheiros)で開催する。入場無料。参加する舞踏家はティエゴ・ピニオン(スキシゴ)、米国在住の山崎太、エミリー・スガイ(ブラジル)、ジョゼ・マリ

憩の園の人居者と記念撮影

憩の園の人居者と記念撮影

お好み焼きには長蛇の列ができた

お好み焼きには長蛇の列ができた

ミナス州ベロ・オリゾンテの「日本祭り」が今年もまた行われる

ミナス州ベロ・オリゾンテの「日本祭り」が今年もまた行われる。今週末15〜17日、会場は市内の展示場「エキスポミナス」だ。3日にわたる武道の実演、ヨサコイソーラン、三味太鼓などさまざまな演目があり、ワークショップも多数

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館した横浜市泉区在住の八谷道純さん(63)。

記念セレモニーで、吉浦館長(左)と八谷さん

「JICA海外移住資料館に30万人記念セレモニーを開催」
2002年10月にオープンした「JICA海外移住資料館」が、移住者や日系人に関する特別展も同時開催している。記念すべき30万人目の入館者となったのは、同日午後1時半頃に来館

